



## 【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



## 「新年度を迎えて」

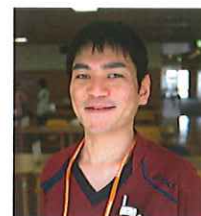
新しい年度を迎え 1 ヶ月が過ぎ、新入職員も各部署での業務を実際に行うようになり、昨年の新入職員が先輩の顔になってきている様子を見て、頼もしく感じております。

2022 年度の診療報酬改定がおこなわれ、当院の運営にも少なからず影響がありました。回復期リハビリテーション病棟入院基本料 1 を算定している当院は、日常生活機能評 B 項目の点数が 10 点以上の方を新規入院患者様のうち、今までは 3 割以上でしたが、4 割以上受けることが新たな条件となりました。日常生活機能評価 B 項目とは、寝返りができるか、起き上がれるか、着替えができるか等の項目において、自分でできるかどうかで点数が決まっており、点数が高いほど日常生活に支援が必要ということになります。

こうしたことを踏まえまして、より重症の方をより早期に急性期病院から当院へ転院していただけるように、体制を整え、軽症であってもリハビリが必要な方の転院が滞ることがないようにしていく必要があり、具体的な対策を実施していくことが上半期の課題となっています。

一方、外来透析においては診療報酬の点数は下がることとなりましたが、従来の質を下げることなく、むしろ、合併症の対策を一段と進め、法人内連携を通じたアンモニア PET やスペクトなど、充実した検査や、合併症治療に注力し、より質の高い透析 Life を送っていただけるよう努めてまいります。

今年度も、病院のスローガンを「Support Your Life」として、「その方の生命、健康はもとより、暮らし、生活を支える」リハビリテーション医療、透析医療、生活支援に取り組みたいと考えており、その一環として退院された患者様への訪問看護にもチャレンジしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



事務部長 澤田 昭宏



## 職員全体集会

2022 年度の職員全体集会が行われました。今年は ZOOM を使用し、3 か所に分かれて参集型で行われました。病院方針や各部署・課の昨年度の振り返りと今年度の各課の目標が発表されました。全職員が一丸となり、時代に合わせたリハビリ医療が提供できるように職員の意識や業務改善が必要だと改めて意識する内容でした。

「スローガン」

# Support Your Life



## 今年も新しい職員が入りました

今年度は理学療法士 3 名、作業療法士 4 名、言語聴覚士 2 名、看護師 7 名、MSW1 名の合計 17 名の新しい職員が入職しました。

オリエンテーション期間を経て、緊張しつつ配属された部署で、日々奮闘しながら業務を行っています。





## 技能実習生 インドネシアより来院。



コロナ禍で約 2 年越しとなりましたが、6 月 1 日より 4 名の技能実習生が入職されました。技能実習制度とは人材育成による国際協力のことで、OJT で介護技術を学び、修得した介護技術を活かして母国の発展に貢献します。その条件として、日本語と介護技術の試験に合格する必要がありますがあるので、自己紹介も兼ねて介護技術と日本語の修得の意気込みをみんなの前で宣言しました！慣れない日本の生活と介護技術や日本語修得を、職員みんなで支えていきたいと思ひます。

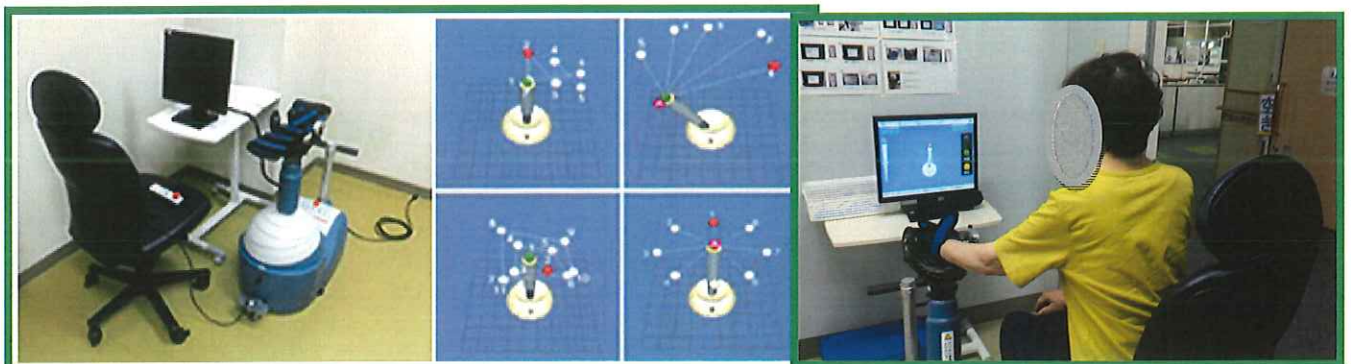


## リハビリ機器の紹介

### 『ReoGo-J』

ロボット工学を応用した上肢用ロボット型運動訓練装置で脳卒中等の患者様の麻痺側上肢の運動麻痺および関節可動域の改善をすることで患者様の ADL（日常生活動作）や QOL の向上を目指します。

訓練記録が保存されグラフや表で訓練結果を表示できるので訓練成果をご本人にもフィードバックすることができます。





# 回復期リハビリ認定看護師 vol. 1

★今回から、当院で活躍する回復期リハビリ認定看護師による連載を行います。

## 回復期リハビリ認定看護師の役割

- ①回復期リハビリテーションサービスの対象者及びその家族に対する質の高い看護の提供
- ②回復期リハビリテーション病棟における個人、集団、組織に対するリスクマネジメント
- ③回復期リハビリテーションサービスにおける多職種との協働とチームアプローチの実践

※回復期リハビリ認定看護師は、回復期リハビリ病棟協会の認定資格です。

当院には回復期リハビリ認定看護師が 2 名、現在取得中の看護師が 1 名在籍しています。

## 私たちが回復期リハビリ認定看護師を目指した理由

回復期に入職し、働いていく中で、回復期の専門的な知識や技術を身に付け、自宅へ帰るためのお手伝いをより具体的に行えるよう、回復期リハ看護師の認定取得を目指しました！



取得 4 年目  
30 代女性

看護学生の 1 年生から回復期の認定看護師を目指そうと決めていました。その時、出会った指導者さんの言葉で「看護師の関わりで患者さんの人生が変わる。」そのために専門性を発揮できるように知識を習得したいと思ったことがきっかけです。



現在取得中  
40 代男性

回復期で患者さん・ご家族と関わる中で、知識に根拠を持ち実際の看護に役立てたいと考えました。また純粋に回復期の看護が好きだと思い、認定の講義を受けてみたいと思ったのも理由の一つです。



取得 1 年目  
40 代男性

\* 次回からは、回復期リハビリ看護師の具体的な役割についてお知らせしていきます。



## 栄養士がおすすめする今日のレシピ！

### タンドリーチキン 夏野菜添え



#### 材料 (2人分)

|                                  |         |   |    |
|----------------------------------|---------|---|----|
| 鶏むね肉                             | 300g    | } | A  |
| おろししょうが                          | 小さじ 1/2 |   |    |
| おろしにんにく                          | 小さじ 1/2 |   |    |
| ヨーグルト                            | 大さじ 1   |   |    |
| ケチャップ                            | 小さじ 1   |   |    |
| 中濃ソース                            | 小さじ 1   |   |    |
| カレー粉                             | 大さじ 1   |   |    |
| きゅうり 1 本・なす 1/2 本・<br>パプリカ 1/2 個 |         |   |    |
| グリーンリーフ・油                        |         |   | 適量 |

#### タンドリーチキンとは??

インド料理の一つで、ヨーグルトや種々の香辛料に漬け込んだ鶏肉を、  
タンドールという壺（つぼ形の土の窯<sup>かま</sup>）で焼いたものです。

#### 作り方

- 1 鶏むね肉は皮を取り、裏・表にフォークを刺して穴を開け、食べやすい大きさに切る。
- 2 1.の鶏むね肉を、袋（ジップロックがベスト）へ入れ、Aを入れて混ぜ込む。
- 3 きゅうりはスライサーで縦に薄く切り、なすは斜め薄切り、パプリカは輪切りにする。
- 4 フライパンに油をひいて、2.の味がしみ込んだ鶏むね肉を焼いていく。
- 5 鶏むね肉が焼けたら、なすを入れて焼く。
- 6 パプリカは魚焼きグリルで軽く火を通す。きゅうりやなすなどの夏野菜で巻いて食べてみてください。

まめ知識

鶏むね肉には『イミダペプチド』  
という成分が含まれています。  
鳥が不眠不休で飛ぶための  
パワーの源ともいわれ、  
抗酸化作用や疲労回復などに  
効果が期待できる成分です。



鶏むね肉とカレー味で  
消化促進！！  
疲労回復！！

食事療法を行っている場合は医師や管理栄養士などに相談しましょう

管理栄養士 日下部 恵子

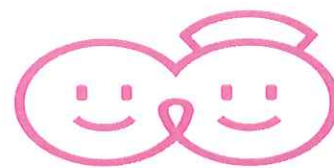


# まきの木

5月12日は『看護の日』 5月8～14日は『看護週間』

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。

日本看護協会では、看護現場の映像を振りかえりながら、有名人を交えトークショーをしたり、忘れられない看護エピソードの発表、看護の出前授業、ふれあい看護体験などのイベントを開催しています。



看護の心をみんなの心に

5月12日は  
看護の日



当院では、看護週間に偕行会リハビリテーション開設20周年を祝い、患者さんと写真撮影を行いました。

写真に感謝の気持ちを書いてお渡ししました。

当院透析センターは44床(隔離用個室1床を含む)ベッドがあり、外来・入院患者の血液透析療法を行っています。担当看護師がその患者にあった方法で導入指導や自己管理の相談・指導を行っています。また地域と連携して情報共有をしてよりよい看護に努めています。

患者さんには苦痛を少なく、安全・安心して透析治療を受けていただけるように、また治療の質を向上させていくように、スタッフ一同で努力を続けていきたいと思っております。

透析センター 看護師 安江 なおみ



## 【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

## 医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 (代表) FAX 0567-52-3885

URL <https://www.kaikou.or.jp/riha/>

F B <http://www.facebook.com/riha.kaikou>

